「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

団体名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ	
北日本運輸株式会社	代表取締役社長	横山 哲二	石川県	運輸業、郵便業(道路貨物運送業、倉庫業、その他の運輸業・郵便業)	http://kitanihonunyu.co.jp/	

当団体は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、業界として以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	

(取組方針)

・会員企業の事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を業界の課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、会員企業の物流改善に向けた取り組みが進展するよう、業界として支援します。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、会員企業と取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守するよう、業界として必要な啓蒙活動を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・会員企業に対して運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するよう業界として呼びかけるとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、業界としてその遵守に努めます。

※上記趣旨に賛同するとともに、業界として会員企業に推奨する取組項目

No.	No. 分類番号		取組項目	取組内容
1	1 A ⑥ 集荷先や配送先の集約		集荷先や配送先の集約	長距離輸送に関して中継点を設けてグループ会社間の相互車両の入れ替えによる運転者拘束時間の短縮を行う
2	2 A ⑪ 高速道路の利用		高速道路の利用	他県への配送についてはすべて高速道路を使用し時間の短縮を図り拘束時間の短縮を行う
3	А	3	パレット等の活用	荷積みにおいてパレット化推進、荷卸し先へもパレット化に向けて交渉
4	В	1)	運送契約の書面化の推進	全ての得意先について書面で運送契約を取り付け済である
5	D	1)	荷役作業時の安全対策	ヘルメットの着用、リフトの前後進においてランプ点灯及び警報音の発報
6	6 F ① 独自の取り組み		独自の取り組み	営業車両の運行中はディライト、構内駐車車両・自家用車に輪留めの徹底
	PR欄			・毎月ドライバーの時間外管理を行い安全衛生委員会において報告し、過重労働の防止について配意している ・これまで法定のドライバー研修、初任運転者研修は当社担当者が実施していたが、デジポケというアプリを本年10月より導入して、文面・映像視聴による教養に切り替え最後に試験問題を高得点でクリアしないと講習済みにならないという仕組みでドライバーのレベルアップを目指している